

レスリング

団体九州3位 個人2階級準優勝

レスリング全九州高校新人選手権が佐賀県で行われた。
本校は下記の成績を修めた！

- ☆ 団体3位
- ☆ 個人準優勝
男子66kg級 仲泊勇之介
女子49kg級 真栄田美梨
- ☆ 個人3位
男子120kg級 渡口妃龍

寒い中で、体調管理等も大変だったと考えるが九州の強豪校相手に素晴らしい成績を修められて嬉しい限りだ！

3年生に続き、1、2年生でも新たな伝統を作っていって欲しい。
屋比久先生の日頃の指導にも感謝したい。

レスリングの第53回全九州高校新人選手権大会は、3、4の両日、佐賀県総合体育館で行い、男子個人60kg級決勝で徳比嘉二仁（南風原）が吳那嶺明輝（北部農林）との異勢対決を制し、頂点をつかんだ。そのほか同55kg級の比嘉凱斗（浦添工）、66kg級の仲泊勇之介（北部農林）、女子49kg級の真栄田美梨（同）が準優勝した。男子

徳比嘉 男子60キロ級V 九州高校レスリング 北部農 団体3位入賞

男女各階級で入賞した県勢。前列右から2人目が男子60kg級を制した徳比嘉二仁（提供）



第2回校内農業クラブ発表大会

2月8日（木）、体育館にて第2回校内農業クラブ発表大会が行われた。

I類～III類まで、計17本の発表があった。指導にあられた先生方に感謝したい。

日頃の学習、生活の中で疑問に思ったこと、また地域の課題に目を向け、学科の学びとの関連で調査・研究等を行っていることは素晴らしい。

今、OECDが提唱したキー・コンピテンシーの重要性が叫ばれている。

OECDではその背景として下記のことを上げている

① 急速な科学技術の発展で、これを使いこなすために、生涯を通じた継続的な学び

と変化への適応力が必要。

② 社会は複雑化し、異なる文化等をもった人々と出会う機会が増大していること。

③ 世界の国々の間には新しい関係性が生まれ、人間の行動が国際的な経済競争力や環境問題と関係すること。

では、キー・コンピテンシー / 重要な能力とは何だろう？

OECDでは下記の能力が重要であると述べている

① 社会・文化的、技術的ツールを相互作用的に活用する力

「いろいろな『道具』を活用できる」

- ・ことばや数学の知識を活用する力
- ・知識や情報を活用する力
- ・テクノロジーを活用する力

② 多様な社会グループにおける人間関係を構築する力

「いろいろな立場の人と良い関係を築くことができる」

- ・円滑に人間関係を築く力
 - ☞ 共感する力、感情を効果的にコントロールする力
- ・協調する力
 - ☞ グループへの貢献と個人の価値、リーダーシップ
- ・利害の対立を御し、解決する力
 - ☞ 利害の対立を否定するのではなく、理解してうまく解決に導く

③ 自律的に行動する力

「自ら行動する力」

- ・広い視野で考えて行動する力
 - ☞ 自分の立場、自分の行動の影響
- ・自分の人生や個人の計画をつくり実行する力
 - ☞ 変化し続ける社会の中で、人生に一定のストーリーをつくり、意味や目的を与える
- ・権利、責任、限界、ニーズなどを表明する力

などが叫ばれている。このキー・コンピテンシーは、学習指導要領の「生きる力」にも影響を与えている。我々も日頃の授業や特別活動、部活動等でこのキー・コンピテンシーを意識して教育する必要があるであろう。

特に今回の、プロジェクト学習・課題研究では、これまでの学びを統合し、創造力を働かせ、協働し、自ら課題を解決しようとする態度が必要である。まさに、これからもっとも求められる能力を育成するための科目である。

現状は、生徒の基礎学力や学習意欲の問題もあろうが、教師側が、その目標を見失うことがないように努力をして欲しい。

聞く態度等にまだ課題は残るが、第一回大会より態度は向上したと思う。改善に向かっていければよい。改めて、登川先生始め、指導にあられた先生方には感謝です！



結果（優秀賞）

I 類(生産・流通・経済) 定時制農業科 「アントウムシにだまされないで パートⅡ」

・林業緑地科 「北農産キノコのオリジナルブランド化を目指して ～天然湧き水を使用した生産性向上の取り組み～」

II 類(開発・保全・創造) 園芸工学科 「プリザーブドフラワーに挑戦」

・食品科学科 「村内資源で村興しを！ ～カラキの新商品開発をとした大宜味村活性化計画～」

Ⅲ類(文化・生活)
食品科学科 「県産茶を広めよう ～呉我銘茶のロールケーキ作り～」

・園芸工学科 「手茶目復活！次世代への架け橋 partⅢ ～草木玩具に見せられて～」